

森永乳業の育児ニュース『エンゼル 110 番レポート第 70 号』 「赤ちゃんを抱っこしたことはありましたか？」

———100人のママに聞きました———

森永乳業は、時代とともに変わりつつある母親像の理解に役立つことを願い、1993年4月から「エンゼル 110 番レポート」を発行しております。この「エンゼル 110 番レポート」は、育児相談窓口「エンゼル 110 番」*への相談内容から、毎回育児に関する傾向についてまとめています。

エンゼル 110 番へ寄せられる相談の7割以上は第一子の相談です。初めて育児をするママたちの戸惑いや不安は1975年のエンゼル 110 番開設以降、39年経っても変わりません。自分が親になる前に赤ちゃんを抱っこしたことがあるかという調査は、1996年(エンゼル 110 番レポート vol.13)、2005年(同 vol.47)と今回で3回目となります。出産前にママたちが赤ちゃんとのように触れ合う機会があったか、それがママの気持ちや姿勢にどのように反映されるかについて、エンゼル 110 番を利用するママたち100人にアンケートを実施しました。

【主なアンケート結果】

- 8割弱のママが親になる前に赤ちゃんを抱っこした経験があった。
- 出産前の育児体験の有無にも大きな差があった。
- 出産前に7割のママが「子育てに自信がなかった」。
- 7割のママが「実際の赤ちゃんは想像していたイメージと違う」と感じたが、経験することでプラスのイメージを持ったママも少なくない。
- 6割弱のママが「子育ては想像以上に大変」と答えた。

* エンゼル 110 番とは…

1970年代は、核家族が急増し、育児環境が大きく変化した高度成長期でした。その社会状況を背景に「子育て奮闘中のお母さんたちのお役に立ちたい」という思いから、1975年5月に、**無料の育児相談窓口『エンゼル 110 番』**を開設しました。今年5月で39周年を迎え、お受けした電話相談は約89万件(2014年3月時点)にのぼります。相談内容は、「何をどれだけ食べさせればよいか」といった“食生活”や「子どもを育てる自信がない」といった“相談者自身”に関してなど多岐に渡りますが、不安・悩み・疑問を抱えた方たちの話を聴き、一緒に考えることで育児の不安を取り除くことを基本姿勢としています。

また、2014年4月からは、フリーダイヤル化し、よりお気軽にご相談いただけるようになりました。

◇エンゼル 110 番 電話相談運営概要◇

相談対象 妊娠中～小学校就学前まで
相談員数 19名(保健師、管理栄養士、心理相談員 等)
ウェブサイト <http://www.angell110.jp/>

本件・バックナンバーに関するお問い合わせ先

<お客さまからのお問い合わせ先>

妊娠・育児相談「森永乳業エンゼル 110 番」フリーダイヤル 0800-5555-110

※受付時間:月～土曜日(日曜、祝日除く)、10～14時

<エンゼル 110 番ウェブサイト> <http://www.angell110.jp/>

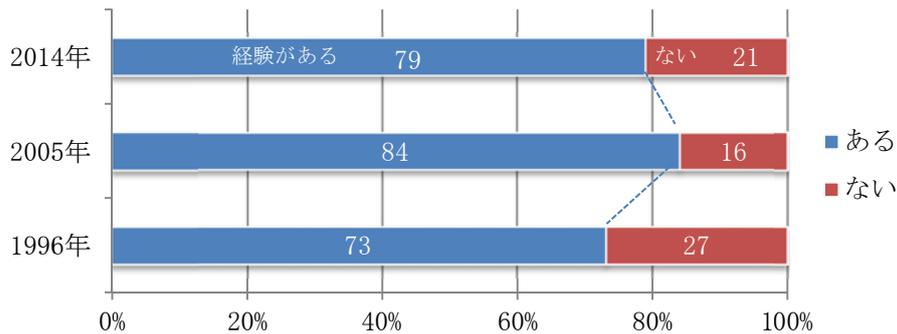
今回のテーマ「赤ちゃんを抱っこしたことはありましたか？」

—100人のママに聞きました—

8割弱が親になる前に赤ちゃんを抱っこした経験あり

「自分が親になる前に赤ちゃんを抱っこしたことがあったか」を尋ねたところ、79人が「ある」と答えました。(図1)

図1 親になる前に、赤ちゃんを抱っこしたことはありましたか？ (N=100人)

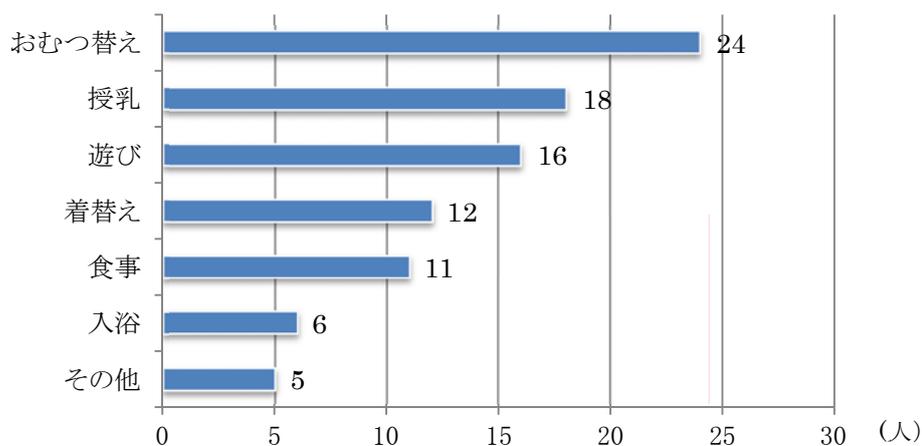


今まで3回の調査では、約8割前後のママが抱っこをした経験があったようです。また、一方で今回の調査では、「新生児は見るのも初めて」というママも2割いました。

育児体験の有無にも大きな差

次に「抱っこ」の経験があるママに「抱っこ」以外でどんな経験をしたことがあったか尋ねたところ、34人が経験をあげてくれました。最も多かったのが「おむつ替え」で24人、次が「授乳」で18人でした。(図2)

図2 抱っこ以外の経験はありましたか？(複数回答) (N=79人)



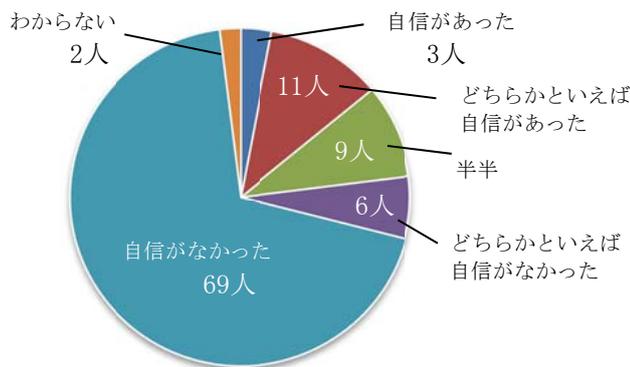
この問いに対して、複数回答したママは15人です。そのほとんどが4種類以上の経験があり、多数経験していたのは、保育士や看護師など赤ちゃんと実際にかかわる仕事をしているママでした。抱いた赤ちゃんも兄弟や親せきの子よりも友人の子や職場でという声が多いです。

7割が“子育てに自信はなかった”

では、育児経験の有無に差がある中で、ママたちは親になる前に子育てに自信はあったのでしょうか。

子育てに「自信があった」「どちらかといえば自信があった」というママの合計は 14 人に止まり、「自信がなかった」「どちらかといえば自信がなかった」というママの合計は 75 人でした。(図 3) 出産前に赤ちゃんのお世話を経験しているママでも半数は、「自信がある」とは回答しておらず、多くのママたちが、育児に“自信”を持つことを難しいと感じているようです。

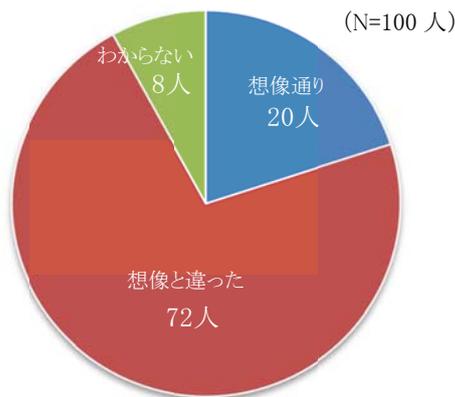
図 3 親になる前に子育てに自信はありましたか？ (N=100 人)



実際の赤ちゃんは想像していたイメージと違う

次に出産前に持っていた赤ちゃんのイメージは育児を経験した後に変化したのかを聞きました。

図 4 出産前後で、赤ちゃんに対するイメージは変わりましたか？



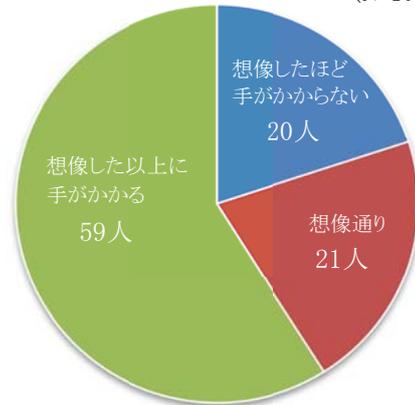
「イメージが違った」と回答したママは72人でした。実際に赤ちゃんに触れ合っても「イメージが違う」と感じたママたちが多かったといえます。(図 4) 具体的には「宇宙人のようで理解できない」「赤ちゃんは軽くてかわいくて簡単に育てられると思っていたが、力も強いし暴れるし大変」という声があがった一方で、「かわいくてたまらない、赤ちゃんは幸せを与えてくれる象徴」「ちゃんと一人の人間。おもしろい」といった声も多く聞かれました。

「もともと子どもが好きではなかったが、自分の子どもはとても愛しい。自分でも意外な感覚です。この子なら育てられると思った」というように、実際の育児を経験したことで赤ちゃんに対するイメージをプラスに変えたママもいるようです。

約 6 割のママが“子育ては想像以上に手がかかる”

また子育てのイメージも合わせて聞いてみました。(図 5)すると、約 6 割に当たる 59 人のママが「想像した以上に手がかかる」と答えています。「子育ては大変とは予想していたが、体力的なことだけかと思っていた。これほど精神的に追いつめられたような気持ちになるとは・・・」など、予想以上に子育てが大変だという声が多く聞かれました。

図 5 出産前後で子育てのイメージは変わりましたか？
(N=100 人)



その反面、「想像したほど手がかからない」と感じているママが 20 人で、「想像通り」と感じているママを合わせると、約 4 割のママが育児に対するイメージをしっかりと持っていたことがうかがえます。

「昼夜逆転もあり、1、2 ヶ月の頃はしんどく修行のようだった」「大変なこともあるが、毎日楽しい。またどんどんできることが増えていくと思うと、さらに楽しみ」「大変だったが、子どもの様子を見ているとその大変さを忘れていて、子どもがいてよかったと思う」など、いきいきと子育てに取り組む様子がうかがえました。

【HOT VOICE】

- ・産む前にいろいろ想像すると深みにはまるので、出たところ勝負だと思っていた。(2 ヶ月)
- ・まったく想像とは違うのでびっくりした。1日3食で、あとは寝ているだけだと思っていたので。(4 ヶ月)
- ・小さくて弱いものと思っていたけど、ちゃんとした一人の人間なんだと気づいた。(3 ヶ月)
- ・思った以上にかわいいが、こんなに1日中泣くとは思わなかった。(1 ヶ月)
- ・「おなかの中にいるほうが楽」と言った友人の言葉を実感。(0 ヶ月)
- ・いろんな要求を満たしてあげれば落ち着いているとわかった。(5 ヶ月)
- ・かわいくて仕方なくて、溺愛すると思っていたがそうでもなかった。かわいいけれど、ストレスも感じる。(0 ヶ月)
- ・想像以上に大変だった。夜、こんなに眠れないとか。赤ちゃんのペースに慣れるまで、自分の時間が欲しくてしょうがなかった。(5 ヶ月)
- ・泣くのが仕事だから、いっぱい泣いて手が離せないだろうな、と思っていたので、ちょっと楽かな。(5 ヶ月)
- ・宇宙人みたい。理解できないことがたくさんある。(1歳9 ヶ月)
- ・かわいいが、泣かれると理由もわからず一緒に泣きたくなる。(1 ヶ月)
- ・小さい子に関心がいくようになった。今まではまったく興味がなかった。(2 ヶ月)
- ・ほとんど全部想定内。(8 ヶ月)
- ・夜も満足に寝られず、大変さは想像以上。特に自分の生活や気持ちのコントロールが難しい。(1 ヶ月)
- ・もともと子どもが好きではなかったが、自分の子どもはとても愛しい。自分でも意外な感覚です。この子なら育てられると感じています。(4 ヶ月)

まとめ

今回の調査から、出産前に赤ちゃんを抱いた経験のあるママは 1996 年に行った調査から変わらず 8 割前後で推移しています。少子化が進む中、学校教育に保育体験が盛り込まれていてもそれは一部の体験にしか過ぎないのかもしれませんが。そして、赤ちゃんに触れ合う経験のあるなしにかかわらず、赤ちゃんに対するイメージは育児後に変化している方が多いです。そんな中でも、ママたちは子育てに対するイメージはしっかり持っていて、「大変ではあっても、育児から得られるやりがいや喜びを」を経験していることをうかがい知ることができました。

少子化の中にありながら、また自信がないと感じながらも・・・それぞれのママたちが「育児の経験を重ねてたくましく成長」していることを心強く感じられる調査でした。

調査の概要

- 対象 : 「エンゼル 110 番」に電話をいただいた子育ての中のママ 100 人
- 調査方法 : 電話による聞き取り調査
- 調査期間 : 2013 年 12 月 21 日～2014 年 1 月 26 日
- 対象者の属性 : 「母親の年齢」20 代…29 人、30 代…64 人、40 代…5 人、不明…2 人
「子どもの年齢」6 ヶ月未満…65 人、1 歳未満…22 人、2 歳未満…10 人、
2 歳以上…3 人
「属性」第 1 子…97 人、第 2 子以上…3 人

以上